

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあすなる			
○保護者評価実施期間	令和8年1月20日		～	令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	令和8年2月17日		～	令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動の様子や家庭での様子の情報共有のこと。	連絡帳や送迎時のやりとり、毎月の会報やLINEにて動画や写真を添え活動内容等わかりやすく伝え、日頃から共有に努めています。	相談内容によってはLINEではなく個別面談を設けて、相談助言を対面で行う。
2	適切な支援の提供 個々のニーズや実態に応じて活動内容を計画し実施している。	個々のニーズや実態を踏まえ、5領域を踏まえた活動内容を計画実施。その都度振り返りを行い、次の活動や実態把握に繋げている。	活動プログラムが固定化しないよう季節や個々の発達段階に応じた活動内容、基本活動に沿った内容で平日・休日・長期休暇別等に応じて、柔軟に組み合わせ実施する。
3	専門の先生により多くのプログラムで色々な活動を楽しめる。	子供の発達や特性を踏まえマンツーマンで対応、寄り添い、丁寧に細やかな支援に努めています。	多くのプログラムに専任担当を設け、子供の実態や状況について職員間で情報を共有し支援します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が交流する機会を設ける支援。	ワークショップやクリスマス会、親子上映会(毎月)に家族での参加を実施しているが、働いている保護者が多い為、参加者の確保が課題です。	定期的参観日を設けるなど、気軽に保護者同士が交流することができる機会を設けていきたい。 ペーパーカップヘリコプター親子工作、クリスマスリース(蔓、松ぼっくり、木の实)親子工作を楽しむ機会を定期的に開催する。
2	きょうだいの支援について。	ワークショップやクリスマス会、親子上映会(毎月)に家族での参加を実施しているが、きょうだいに対しての相談がなかった為、きょうだいに向けてのイベントを考えていなかった。	きょうだいに対して相談等実施することの周知や交流できるイベントの開催を検討していく。 親子での工作の際に、兄弟も一緒に取り組み、家族で楽しめる環境を整える。
3			